

# 国民の願いにこたえくらしを支える政治へ 消費税増税 原発再稼働 TPP 憲法改定など日本の進路を決める大切な選挙です

今度の参議院選挙は、消費税増税、原発再稼働、憲法改定などこれからの日本の進路を決め、国民のくらしに重大な影響を与える大切な選挙です。

選挙の時に候補者、政党を選ぶものさしは、国民にウソをつかない、公約を守る、ブレない、の3つです。

自民党も民主党も公約を破り、消費税の増税やTPP交渉参加に突きすすんだり、原発再稼働、憲法を改定しようとしています。

日本共産党は、安倍政権の暴走にストップをかけ、国民のくらしを支える新しい政治の実現に全力をつくします。

## 通学路の安全対策をすすめ安心して通学できるように スクールバスの活用を広げて安全な通学を

6月定例会市議会の一般質問で大東議員は、通学路の安全対策をすすめ、スクールバスの活用を拡大し、安心して通学できるようにすることを教育長に求めました。



教育長は、「地域の方や道路管理者と連携を図りながら安全対策をすすめていきたい。防犯パトロール隊や保護者の協力、生徒の危険回避能力を高めるようにしたい」と答え、スクールバスの利用拡大については、「地域の方々に構成するスクールバス運行検討委員会の意見を聞きながら検討したい」と答えました。

## どうなる？グリーンベル21 沼田マルシェが閉店



グリーンベル21の1階で営業していた、「沼田マルシェ」が13日に日閉店となりました。

グリーンベル21の約85%を所有する投資会社から、ビルを管理する「沼田都市開発」に対し、管理費の支払い義務の不存在の確認を求める裁判がおこなわれています。

グリーンベル21の活性化など、対応が急がれます。



## 続ぐら散歩 めまた道 沼田地区 その七 材木町 長寿院

長寿院の歴史は古く、天台宗総本山三世座主の円仁覚大師（えんにんかくだいし）によって、1200年前に井土上町に開かれました。

寛文12年（1672）に真田伊賀守から寺領として百間四方を寄進され、現在地に移り、大感應山長寿院と改め、現在に至っています。

参道の入り口にある地藏様の台座には弘化4年（1847）とあり、寛延元年（1748）の宝篋印塔、嘉永7年（1854）の二十三夜塔、天保4年（1833）の地藏様などが並んでいます。



城光同の句碑



長寿院参道の石造物

境内には、村上鬼城（むらかみきじょう）、弟子の金子刀水（かねことすい）、横山楽水（よこやまらくすい）の師弟句碑、楠部南崖（くすべなんがい）の句碑、利根沼田短歌会の初代会長の戸部素行の句碑、「明治の芭蕉」と称され、弟子の数が数百人を数えたといわれている城光同（じょうこうどう）の句碑などがあります。

こんにちは 大東のぶゆき です



被災者の健康を支える支援がますます大切なのに、民主党政権は医療費窓口負担や介護保険利用料を無料にする国の支援を打ち切り、安倍政権も無料化復活を求める声を拒みつづけ、復興予算を被災地と無関係な事業に流用できる仕組みの大本である「復興基本法」を成立させた自民、公明、民主の3党の責任は重く、合理的な仕組みは即刻あらためる必要があります。

こんにちは。東日本大震災から2年4カ月がたちましたが、いまま約30万人が避難生活を強いられ、巨大津波に襲われた沿岸部のほとんどが更地のままで、道路再建などを元の場所では認めないという画一的な「復旧対策」が復興の足を引っ張っています。被災地に3度目の夏がめぐってききましたが、すでにきびしい真夏日がつづき、長期化する避難生活で被災者には、外の気温がそのまま室内に伝わる仮設住宅の環境は劣悪で、健康被害が心配されています。

## 太鼓の演奏に合わせてみこし競演 第20回白沢ふるさとまつり

白沢町の7地区から大人みこし8台と子どもみこし6台、まんどろ1台が繰り出し14日、白沢ふるさとまつりが望郷の湯でおこなわれました。



まつりでは、「二荒太鼓」の演奏に合わせて、各地区のみこしが競演し、フラダンスも披露されました。

2013年7月21日

NO. 362

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel.23-1519 部内資料